

報道関係各位

ニュースリリース  
2018年6月13日  
株式会社インテージテクノスフィア

**ソーシャルインテリジェンス事業立ち上げに向け NetBase Japan と連携**  
**～SNSを核とした統合データ活用で企業と生活者のエンゲージメントをサポート～**

株式会社インテージテクノスフィア(本社:東京都西東京市、代表取締役社長:饗庭 忍、以下:インテージテクノスフィア)と NetBase Japan 株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:大島義勝、以下:NetBase)は、SNS のデータを活用してコーポレート・マーケティングや企業全体の事業戦略を支援する「ソーシャルインテリジェンス事業」を共同で立ち上げる検討を開始します。

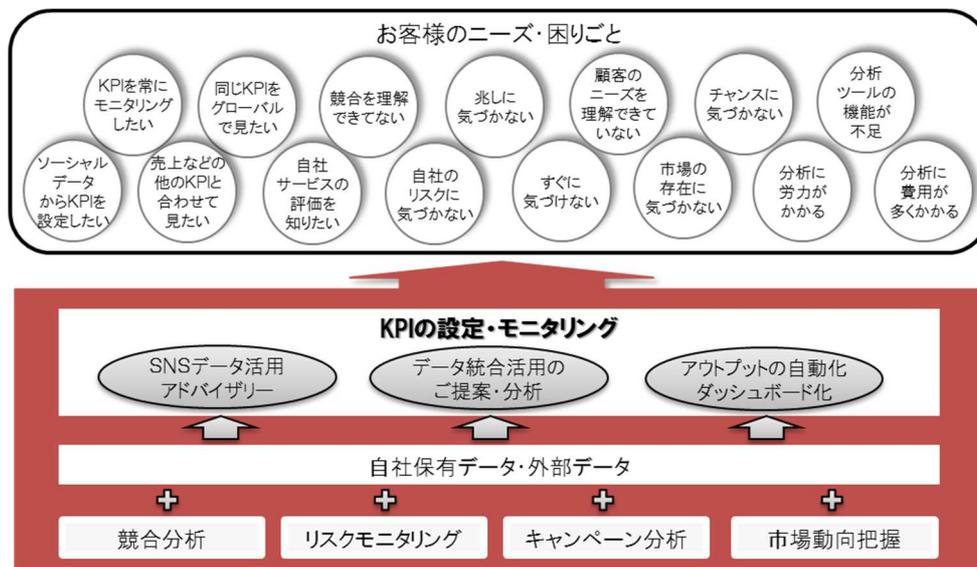
ここ数年で SNS が社会に定着してきたことに伴い、生活者においては単なるコミュニケーションツールとしてだけでなく、商品やサービスを選択する際の重要な情報源としての活用が進んでいます。また、企業側も社会における情報伝達の基盤となりつつある SNS を、自社の評価確認や市場ニーズの把握、ターゲットの興味・関心の探索といったマーケティング活動や事業戦略の立案に積極的に活用する動きが活発化してきています。

インテージテクノスフィアでは、高度なデータハンドリングスキルや AI×ビッグデータの効果的な活用などにより、データの新たな価値を創造し、顧客企業における「データの変革」を支えるさまざまなソリューション & サービスを開発・提供してきました。

また、NetBase は、圧倒的な処理スピード、42カ国の言語に対応した自然言語処理、多彩なフィルタリング機能など、他にはない高品質なサービス・機能を備え、Twitter や Facebook、Instagram などの豊富なデータをリアルタイムに分析することが可能なソーシャルメディアアナリティクスプラットフォーム「NETBASE」を提供しており、世界中の企業ブランドから支持されています。

今回、両社が検討を開始する「ソーシャルインテリジェンス事業」は、従来のソーシャルリスニングにとどまらず、SNS のデータを核として、顧客が保有する自社データや外部データを統合することで企業と生活者のエンゲージメントを高め、さまざまなビジネス領域に貢献することを目指します。具体的には、生活者の「生の声」を経営戦略に生かすソーシャルデータ活用のアドバイザリーやレポート、データ統合活用の提案などを検討していきます。なお、サービスの開始時期は10月以降とし、段階的に拡張していく予定です。

## 【共同検討イメージ】



## 【株式会社インテージテクノスフィア 会社概要】 <https://www.intage-technosphere.co.jp/>

商号	株式会社インテージテクノスフィア
所在地	東京都西東京市谷戸町 2-14-11
設立日	2014年4月1日
資本金	4億円(株式会社インテージホールディングス 100%出資)
代表者	代表取締役社長 饗庭 忍
事業内容	システムインテグレーション、IT インフラ・システム提供および付帯事業

## 【NetBase Japan 株式会社 会社概要】 <https://www.netbase.co.jp/>

商号	NetBase Japan 株式会社
所在地	東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビルディング 9 階
設立日	2016年4月27日
代表者	代表取締役 大島 義勝
事業内容	NetBase ライセンス販売・アジア販売統括 ソーシャルメディアレポートサービス事業 ソーシャルメディア・マーケティング・コンサルティング事業
関連会社	NetBase Solutions, Inc (3960 Freedom Circle Suite 201 Santa Clara, CA 95054) <a href="http://www.netbase.com/">http://www.netbase.com/</a>

## 【この件に関するお問い合わせ先】

### ■株式会社インテージテクノスフィア

担当: 経営企画部 広報担当 土井/池田

TEL : 042-423-1156 メール : [pr-itstp@intage.co.jp](mailto:pr-itstp@intage.co.jp)

<https://www.intage-technosphere.co.jp/company/news/2018/20180613-001/>